

令和5年度（1学年用）

教科 数学

科目 数学 I

教科： 数学 科目： 数学 I

単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（1組：星谷） （2組：青柳） （3組：青柳） （4組：青柳） （5組：久保木） （6組：青柳）

使用教科書：（高等学校数学 I（数研出版） 4 プロセス数学 I（数研出版））

教科 数学 の目標：

【知識・技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力・判断力・表現力】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学 I の目標：

【知識・技能】	【思考力・判断力・表現力】	【主体的に学習に取り組む態度】
数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間に関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表す、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

単元	指導項目・内容	知	思	主	配当 時数
1 学 期	1章 数と式 1節 式の計算 ①整式とその加法・減法 ②整式の乗法 ③因数分解	○	○	○	9
	2節 実数 ①実数 ②根号を含む式の計算	○	○	○	8
	定期考査	○	○		1
	3節 1次不等式 ①不等号と不等式 ②不等式の性質 ③1次不等式 ※2章は数学A	○	○	○	7
	3章 2次関数 1節 2次関数とそのグラフ ①関数とグラフ	○	○	○	7
定期考査	○	○		1	
2 学 期	②2次関数のグラフ ③2次関数の最大・最小 ④2次関数の決定 2節 2次方程式と2次不等式 ①2次関数のグラフと2次方程式	○	○	○	18
	定期考査	○	○		1
	②2次関数のグラフと2次不等式 3章 図形と計量 1節 三角比 ①三角比 ②三角比の性質	○	○	○	16
定期考査	○	○		1	
3 学 期	2節 三角形への応用 ①正弦定理 ②余弦定理 ③三角形の面積 ④空間図形の計量 5章 データの分析 1節 データの分析 ①データの整理	○	○	○	10
	②代表値 ③四分位数と四分位範囲 ④分散と標準偏差 ⑤相関関係 ⑥分散と標準偏差 ⑦相関関係	○	○	○	6
	定期考査	○	○		1